

一般質問通告書

平成27年第4回議会定例会（平成27年12月）

質問者（7名）

- ① 東 善 一 郎
 - ② 山 崎 賢 治
 - ③ 松 元 道 芳
 - ④ 西 田 治 利
 - ⑤ 森 山 進
 - ⑥ 平 秀 徳
 - ⑦ 今 井 宏 毅
-



知名町議会

通告順	議席 9 番	東 善一郎	平成27年 12月 日
1			時 分～ 時 分

1. 知名漁港をとりまく環境整備について

- ① 毎年襲ってくる台風による災害の復旧、また、港は人の集まる場所という、ウォーターフロント的観点からその周辺整備や将来像について、広く町民の意見を聞き検討・研究する話し合いの場として、知名町港湾整備促進委員会の開催を希望するところですが、町長の考えは。
- ② 知名漁港漁村再生交付金事業の経緯はどうなっているのか。
 - ・臨港道路、岸壁改良(浮棧橋)、内防波堤の改良(防護柵)
- ③ 知名漁港入口右の入港灯(赤)、大型船突堤(180バース)の外灯、港内への入り口の危険灯(赤)、マイナス3メートル岸壁の外灯は不備であり県と協議するべきではないのか。
- ④ 二線用地の一部(森運送の南側)は、知名町都市計画で漁業用施設用地となっているが、どのような計画になっているのか。
- ⑤ マリンパーク白浜の公園整備は、まだまだの感があります。東側の外灯は、消えたままである。雑草払いや水路を含めた清掃について、ふるさと夏祭りの開催場所としてふさわしい環境にするためにも、地域のボランティアを真剣に相談してみてもどうか。
- ⑥ マリンパーク白浜と臨港道路を結ぶ階段遊歩道は、整備する必要があると思うが、町長の考えは。
- ⑦ メンドマリ公園(フローラルホテル前公園)の外灯は、長期にわたってついていないが、政策上ついていないのか。

2. 道路改修関係と土地利用について

次の点について伺います。：道路環境の保持は、地域経済への良好な影響を及ぼすことと合わせて、通学児童や老人など住民の安全を確保する観点からも重要であります。

- ① 知名・古里線全線両側の側溝は、蓋付きで設計施工されていると思うが、(40×12×5) ないのは、どうしてか。
- ② 展望台から余多へのホーシ橋横の散策道路の煉瓦の隙間から雑草が生えています。知恵を出して処置をしたらどうでしょうか。
- ③ 古里線は、道路維持班の皆さんが両脇を伐採してあります。出来ていない場所は、他人の畑に影響するからだと思われれます。地主と相談して協力してもらうべきではないか。
- ④ 古里線の瀬利覚字墓地終点あたりから、ウジジ浜手前までの海岸線の区間は特区的な考えで、工業・商業用地として考えられないのか。農業委員会の考えはどうか。水道・下水道の計画はありますか。アスファルトののせかえはいつですか。
- ⑤ 南国商事前臨港道路入口から農協スタンド前、通学・通園及び生活用の歩道設置は、いつ頃できますか。
- ⑥ ⑤の実現までの間、小米からしらゆり保育園までの道路は幅員が狭くて、特に危険な個所ゾーン30の設置はいつごろできますか。
- ⑦ 豎山商店から白浜港への道路は、産業道路的要素が高い。狭くて危険なので、改良すべきではないか。
- ⑧ 小米から上城までの大山線は、米軍が改良して軍用道路として利用したものと認識しております。基地を引き継いでいる自衛隊は、道路管理に協力する義務があると思うがどうか。

通告順	議席 6 番	山 崎 賢 治	平成27年 12月 日
2			時 分～ 時 分

1. TPP 大筋合意について

参加12ヶ国による、環太平洋経済連携協定(TPP)が大筋合意した。関税の撤廃によって貿易の自由化が進み、グローバル化を加速させる事によって向こう10年間でGDPが2.7兆円増加するものと試算されている。

一方、海外から安価な商品や安い農産物が流入し、日本の農業に大きなダメージを与え、農薬などの規制緩和により食の安全性が脅かされるというデメリットも含んでいると伝えられている。今回の大筋合意によって島の基幹作物である「さとうきび」や「畜産業」に携わっている農家は大きな不安を抱いているものと思われる。生産農家が安心して営農して行くためにはどのように取り組んでいけば良いのか、行政としての見解をお尋ねします。

併せて、次の件についてお尋ねします。

- ① 「さとうきび」については、特段の影響は無いとの情報だが、調整金や補助事業などについては従来通りとの考えで良いのか。
- ② 今期の夏植えに「メイチュウ」や「ワタアブラムシ病」や収穫用圃場などでは「さび病」などが多く発生しているとの情報があるが、増産基金による「セーフティーネット」の発動は考えていないのか。
- ③ 「畜産業」については、関税撤廃は回避したものの、セーフガードつきで関税を削減するとの事で、牛肉については現在の38.5%の関税率を16年目から9%に引き下げる事になるので、将来的には大きな不安要素を孕んでいる訳ですが、どのような支援策が検討されているのかお尋ねします。
- ④ 今回の大筋合意について、政府は競争力強化策として農地集積バンクの仲介で零細農家から大規模農家へ農地を貸し出す「農地集積化」を促進するとしているが、知名町においてその基盤づくりはどうなっているのかお尋ねします。

2. 光ファイバー整備事業について

この整備事業は導入後7年が経過したが、知名町の情報網の現状はどうなっているのか。

併せて、次の件についてお尋ねします。

- ① 光ファイバー網の加入状況について、目標と達成率はどうなのか。
- ② 町内のPC普及率は。
- ③ 奄美群島成長戦略ビジョンの基本計画の中で、H26～30年にかけて「シマ独自のメディアを開発しようプロジェクト」を政策課題に掲げているが、具体的にはどのような取り組みなのか。
- ④ 「シマのメディアを開発しよう推進協議会」を設置・運営し、先進地のパーソナリティーやアナウンサーの研修・見学・OJTなどを行うとあるが具体策はあるのか。

3. 住吉貝塚整備事業について

住吉貝塚は平成19年に国の指定を受けすでに8年が経過した。歴史教育や課観光資源として地域振興に大きく寄与するものとして期待されているが、経年と共に、その鮮度が薄れているのが現状である。

事業化の方向性はどうなっているのかお尋ねします。

メモ

通告順 3	議席8番	松元道芳	平成27年 12月 日 時 分～ 時 分
1. 元町長 「故 日吉得藏 氏」 を名誉町民推選について			
<p>現在の本町が発展しているのは、若者定住促進事業(フローラルホテル・フローラル館・あしびの郷ちな・フローラルパーク)を導入した元日吉町長の功績であると町民は認識している。来年の町制施行70周年記念式典で表彰すべきだと思うが。</p>			
2. 給食センター建て替えと給食費全額助成について			
<p>① 給食センターも昭和47年に建設され、築43年が経過している。機器も古く、大きな故障を心配しながら手狭な職場で勤めている。近代的な給食センターを建設すべきではないか伺います。</p> <p>② 少子化対策として保護者の負担の大きい給食費を全額助成できないか。</p>			
3. 町民体育大会のチーム編成について			
<p>現在行なわれている町民体育大会のチーム編成は、人口の差が多すぎ平等とは思えない。知名町老連が実施しているスポーツ大会のチーム編成がベターだと思う。同じチームでも人口の差がほとんどない。体育協会を中心に協議すべきだと思うが。</p>			
4. 知名町歴史館(住吉貝塚)早期建設について			
<p>① 建設の予定はいつ頃か。</p> <p>② 現在、町の貴重な民具類も展示する場所もない状態なので、知名町歴史館(仮称)に住吉貝塚の発掘品も展示し新たな観光名所にしたらどうか。</p>			

× ε

通告順	議席10番	西田治利	平成27年 12月 日
4			時 分～ 時 分

1. (仮称)知名認定こども園関連について

- ① 広大な土地買収になっているようですが、将来においてほかに施設の導入が計画されているのか伺います。
- ② 新認定こども園の開設に伴う通園等の件で、遠距離の地域の同意は得られているのか、通園の手段はどのような計画なのか。
- ③ 住吉校区、上城校区の園児についての対応はどのような計画なのか。
- ④ 待機児童の発生は解消されるのか。
- ⑤ 空いた建物は耐震度によって活用の計画はないのか。

2. 地域に点在する集団墓地について

最近墓地に関する話題や議論が聞こえるようになってきたがこれも時代の流れなのかと思いますがいくつかの点について行政側と個人とそして集落としての立場はどうあるべきか指導を含めてお聞きします。

- ① 町として墓地、納骨についての設置条例が制定されているのか、町長の認可があるのか、あれば主な点の説明をお願いしたい。
- ② 所有権と使用权とは契約が必要なのか。
- ③ 無人墓地の対処はどうあるべきか。
- ④ 墓地の引き揚げ時に伴う施設と墓石等の撤去の処置責任は問われるのか。
- ⑤ 墓地周辺公園整備事業なる補助事業はないのか。

3. ウォーキング大会について

健康づくり推進の一環としてウォーキング大会又はウォークラリーを整備がなされているようである。大山森林の中を巡り歩くコースで年間行事のひとつとして組み入れてはどうか。

メモ

通告順	議席5番	森山進	平成27年 12月 日
5			時 分～ 時 分
1. 道路関係について			
<p>① 町道・農道等の伐採基準は。</p> <p>② 多面的機能支払交付金は、町道の伐採に利用できないか。</p> <p>③ 道路近くの防風林の枯れたモクマオウの撤去は。</p>			
2. 農業振興について			
<p>① 知名地区への農業用水の手だてができないものか。</p> <p>② 各地区にさとうきびの展示ほ場が必要と思われるが。</p> <p>③ ミカンコミバエの対応策は。</p>			
3. 職員採用関係について			
<p>① 来年の職員退職者は何名か。</p> <p>② 職員の採用基準は。</p>			
4. 大山基地について			
<p>① 年に一度の訓練が行われているが今後の計画は。</p> <p>② 陸上自衛隊の配備が必要と思われるがどのような考えか。</p>			

5. 企業誘致について

本町も少子高齢化が進み、人口減少が大きな課題になっております。Iターンや若者が働ける場所が必要であり、今後企業誘致が必須と思われるがそのような計画は。

メモ

通告順	議席 7 番	平 秀 徳	平成27年 12月 日
6			時 分～ 時 分
1. 花き振興について			
<p>① 平成25年度に「えらびゆり」が、かごしまブランド産地指定を受け生産拡大がなされ、沖永良部地域魅力 PR 事業によって知名度も高まっています。 本町としてのえらびゆりの販売・PR 体制について伺います。</p> <p>② 奄美農業創出支援事業によって、ハウス・平張施設が導入されてきましたが、近年、施設の老朽化が激しく建替の時期を迎えている、更新できないか。</p>			
2. 知名町総合育苗センターの運営について			
<p>本来の目的である優良種苗の供給・新品目の開発への取り組みについて伺います。</p>			
3. 町道改良について			
<p>① 町道上平川～大山線の急カーブや路面勾配の改良及び上平川～住吉線への横断道路の新設計画は。</p> <p>② 下平川～平川線の改良計画は。 当路線は、大山自衛隊基地への資機材の搬入や去る11月上旬の基地での演習最新鋭の資機材の運搬、町総合グラウンドの活用等に加え、農業生産地域として交通量も年々増加している。また、当路線は幅員も狭少であり、急カーブも多く車両の通行に危険である。早期の改良は。</p> <p>③ 町道の管理・補修は定期的実施されているのか。</p>			

メ モ

通告順 7	議席2番	今井宏毅	平成27年 12月 日 時分～ 時分
1. 教育行政について			
<p>① 教職員の健康状態について この2～3年本町では管理職も教職員も体調を崩した事例を聞いているが、現場の実態はどうなっているのか。</p> <p>② 学校運営上の問題点として次の3点ほど伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員の本島出身者の勧誘は ・字に教員住宅の建設補充は ・町独自採用の教師の補充は <p>③ 田皆・上城小の体育館はコンクリートの爆裂補修がなされているがまだ危険箇所がある。対策について伺う。</p>			
2. 地域の元気高齢者を表彰できないか			
<p>安倍総理が取り組む1億総活躍社会がいわれる中、隣近所や友人等の手足になり引きこもり防止等に貢献している。各集落の元気高齢者を表彰し活動を支援できないか。</p>			
3. 知名西部地区の保安林が枯渇しているが対策を伺う			
<p>田皆・沖泊から岬～泊にかけて保安林が枯渇している。規模が大きく字では対応が出来ないが、対策を伺う。</p>			
4. 田皆県道から小田線に向けた町道半当線の整備について			
<p>田皆県道から小田線に向けた町道半当線の途中は大きなカーブのまま放置され危険であり対策が必要であるが対策を伺う。</p>			

メ モ

